

良性脳腫瘍（神経膠腫、神経鞘腫、髄膜腫、下垂体腫瘍、胚細胞性腫瘍）のために
受診中あるいは受診経験のある患者さんまたはご家族の方へ
（臨床研究に対するご協力をお願い）

獨協医科大学埼玉医療センター脳神経外科では、上記の病気で受診された方の診療情報（カルテ情報）を使用して臨床研究を実施いたしております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、ご協力いただけない場合であっても今後の治療に不利益を受けることはございません。

本研究への協力を望まれない患者さんおよび本研究の詳しい内容（実施計画書・関連資料等）について閲覧になりたい方は、下記の【問い合わせ先】までご連絡をお願いします。

【研究課題名】

良性脳腫瘍(神経膠腫、神経鞘腫、髄膜腫、下垂体腫瘍、胚細胞性腫瘍)における遺伝子異常、摘出率、化学療法と臨床学的関連性

【研究の目的】

近年、分子生物学的解析法の発展により、様々な脳腫瘍における遺伝学的異常が発見されており、それに伴い世界的な分類も改訂されてきています。神経膠腫や神経鞘腫、髄膜腫、下垂体腫瘍、胚細胞性腫瘍において、遺伝子異常と予後の関連性をまとめた論文も多く発表されていますが、いまだ腫瘍がなぜできるのか、どのような遺伝子異常を持った腫瘍で発育が早いのか、どれほどの摘出率ならば再発しないかなど不明な点が多いのが現状です。

当院にて良性脳腫瘍(神経膠腫、神経鞘腫、髄膜腫、下垂体腫瘍、胚細胞性腫瘍)に対して外科的治療を行った症例の遺伝子異常を解析し、臨床学的予後、腫瘍形態変化などの関連性を調査していきたいと思えます。

【対象となる方】

2011年1月1日から2027年3月31日までの期間に獨協医科大学埼玉医療センター脳神経外科で良性脳腫瘍(神経膠腫、神経鞘腫、髄膜腫、下垂体腫瘍、胚細胞性腫瘍)に対して手術を受けられた方

【使用する診療情報】

使用する診療情報は以下のとおりです。なお、収集したデータは、研究責任者のもと適切に保管・管理致します。

- 1) 患者さんの基本情報
年齢、性別、治療前の全身状態
- 2) 画像所見
術前のMRI、CT所見(播種など)
- 3) 遺伝子異常
腫瘍から得られる遺伝子異常(IDH, TERT, BRAF, CDKN2A)

4) 手術情報

手術日、病理診断、腫瘍の摘出度

5) 治療方法

化学療法、放射線療法

6) 治療後の経過

無増悪生存期間(治療中病変が進行せず安定した状態である期間)

全生存期間(治療後の生存期間)

MRI、CT 所見(腫瘍再増大、再発)

【研究期間と参加予定人数】

この研究は当院臨床研究倫理審査委員会承認後、病院長の許可日(2025 年 8 月 28 日)から 2030 年 3 月 31 日まで実施され、500 名の患者さんが対象予定となっております。

【個人情報の保護】

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを特定出来る個人情報は削除し、収集されたデータは、個人が特定できないよう通し番号などで仮名化されたのち解析を行います。

また、使用したカルテ情報を廃棄する際も個人情報を削除して廃棄いたします。

【結果の公表】

この研究で得られた情報を、脳神経外科関連学会や医学雑誌などに発表させていただくことがありますが、この場合であってもあなたの名前や個人を鑑別する情報は一切公表されません。

【研究責任者】

獨協医科大学埼玉医療センター 脳神経外科 鈴木謙介（教授）

【問い合わせ先】

獨協医科大学埼玉医療センター 脳神経外科 担当者：杉浦嘉樹（学内助教）

埼玉県越谷市南越谷 2-1-50 電話番号：048-965-8682（医局直通）

受付時間（平日のみ）：9:00 ～ 14:00

以上